

information

お知らせ

「東京における都市計画道路の在り方に関する基本方針(案)」の公表および意見募集

公民館運営審議会 委員募集

公民館の運営に地域の声を反映させるため、検討・審議します。

市内在住・在勤・在学中、令和元年6月1日現在18歳以上の方

定1人(選考) 任期9月9日～令和3年9月8日

申込書配布8月1日から、公民館本館または市ホームページで

8月1日～20日(必着に、郵送、ファクスまたは直接、申込書に必要事項・小論文(800字以内・課題「これから

の公民館運営と役割について」)を明記し、公民館本館(〒184-0004本町2-15

1-11 ☎042-383-1184 FAX 042-387-1226)へ

委員選任結果

公募委員選考基準等により、次の公募市民の方々に委員に選任しました。

【ごため防止条例検討委員会】▽日野陽平さん、尾高真奈美さん、松嶋有香さん

▽指導室指導係(☎042-387-9807)

【子ども子育て会議】

▽石川健一さん、北脇理恵さん、鈴木恭子さん、鈴木隆行さん、村上洋介さん

☎042-387-9803(☎)

都および小金井市を含む区市町村では、協働で同方針(案)を公表しましたので、意見を募集します。

【閲覧場所】都民情報ルーム(都庁第一本庁舎3階)、市都市計画課都市計画係(市役所第二庁舎5階)、情報公開コーナー(同6階)、主な市内公共施設、都都市整備局ホームページ(http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp)、市ホームページ

【意見の提出方法】8月12日(消印有効)までに、居住市名を明記し、郵送、ファクス、Eメールまたは直接、都都市整備局都市基盤部街路計画課

へ 都都市整備局都市基盤部街路計画課(〒163-8001住所不要・都庁第二本庁舎1階 ☎03-53388-3379 FAX 03-53388-1354 ☒0000179@section.metro.tokyo.jp) 市都市計画課都市計画係(☎042-387-9805)

9) 【募集内容】①ポイント方式による募集(家族向けのみ) ②単身者向け・車いす使用者向け・シルバーケア

【申込書配布期間】8月1日(木)～9日(金)

【申込書配布場所】まちづくり推進課(市役所第二庁舎5階)、市役所第二庁舎1階受付、管財課(市役所本庁舎1

階)、施設管理室(同1階、夜間・休日のみ)、東京都住宅供給公社ホームページ(http://www.tokousya.or.jp)

他募集内容、申込資格等詳しくは、「都営住宅入居者募集のご案内」をご覧ください

【申込受付】8月15日午後6時(必着)までに、郵送でJK東京都営住宅募集センター(〒150-8322渋谷区神宮前5-53-67)へ ☎8月15日(必着)までに、郵送で渋谷郵便局へ

【規格】A4判48ページ

【頒布価格】400円

【発行年月】平成30年10月

【頒布場所】広報秘書課広報係(市役所本庁舎2階)、同課広聴係(市役所第二庁舎1階) 問 広報秘書課広報係(☎042-387-9803)

【活用ください】市制施行60周年を記念して、市の概要や行事、歴史・文化などをまとめた「市勢要覧2018」を有料で頒布しています。

【市勢要覧2018】市制施行60周年を記念して、市の概要や行事、歴史・文化などをまとめた「市勢要覧2018」を有料で頒布しています。

【頒布価格】400円

【発行年月】平成30年10月

新庁舎および(仮称)新福社会館建設基本設計における施設配置について

市では、次の5つの設計条件を定め、基本設計者の選定を進めてきました。

- ①既存清掃関連施設の暫定移設は行わない
②複合施設として整備することでスケールメリットを追究し、施設規模の縮減をめざす
③(仮称)新福社会館機能を早期に回復させることを優先する
④免震構造を採用する場合に生じる地下空間は駐車場として整備するなど有効活用を行う
⑤平常時の緑地・広場確保とともに、発災時における駐車場、広場の活用をイメージし、バランスのとれた空地活用をめざす

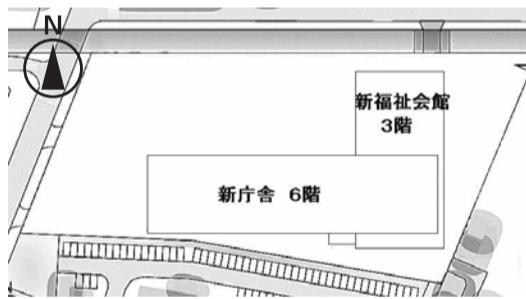
基本設計者からは、これらの条件を満たし、敷地の東側に加え、南側に空地を確保することができ、さらには、これまで市が示してきた庁舎7階・福社会館5階よりも低層化(庁舎6階・福社会館3階)が可能となる施設配置の考え方が示されていました。(右図)

基本設計者と契約を締結して以降、設計と件

の整理を進めてきましたが、このたび、基本設計者から示されていた施設配置の考え方をベースに基本設計を進めていくこととしました。

なお、市民説明会、市民ワークショップ等を通じてご意見、ご要望があった広場の考え方については、基本設計者の技術提案書との比較検証も含め、さらなる検討を進めていきます。

問 新庁舎に関すること=企画政策課企画政策係(☎042-387-9800)、(仮称)新福社会館に関すること=地域福祉課地域福祉係(☎042-387-9915)



施設配置の考え方

暑い夏の到来です。市民の皆様におかれましては、健康管理や熱中症対策にご留意いただき、気を付けてお過ごしください。
最重要課題の一つとして位置づけ、鋭意取り組みを進めてきた新庁舎(仮称)新福社会館建設は、令和元年度より基本設計に移行し、各種作業を進めています。施設の老朽化や分散化、長年に渡る財政的課題を解決するため、市庁舎、旧福社会館、保健センターを集約化し、複合施設として建設します。この間、テーマを設定したワークショップ等を開催し、市民の皆様からのさまざまな声を聞く取り組みも始まったところです。新庁舎建設基本計画、(仮称)新福社会館建設基本計画、複合化整備方針等の理念を具現化し、庁舎建設用地の有効活用をめざします。

館は50年、計画的な修繕によりさらに数十年と長期間に渡りご利用いただく大切な施設です。行政および防災拠点となる新庁舎と地域共生社会の拠点となる福祉会館の複合化により利便性を高め、多様な交流が芽生える施設をめざします。効果的な自然エネルギーの活用による環境負荷低減やユニバーサルデザインの徹底等も大切な視点です。JR中央線からも一望できる施設が、小金井市の新しいシンボル、新たな賑わいの拠点となるように引き続き努力してまいります。誕生から15年を経たココバスの総合的な見直しにも着手しています。JR中央線の高架化、駅周辺等のまちづくりによる環境整備、新庁舎等の建設等を踏まえ、市民の皆様への利便性が向上するよう検討を進めてまいります。

今後、さまざまなツールを活用して基本設計の進捗状況をお伝えしつつ、市民の皆様のご意見やご要望等を把握することにも努め、市民ワークショップやこがねいミーティングにおいて議論してまいります。ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

こがねい未来通信 20 小井市長

新庁舎(仮称)新福社会

西岡真一郎